

平成30年度事業評価結果(課・室)総括表

会計区分 一般会計
 課・室名 政策推進課 (単位:千円)

事業名	区分	経費区分	福井ふるさと元気宣言における位置付け	関連する県の計画等	事業区分			事業開始年度	経過年数	平成31年度予算額	財源内訳				評価に基づく今後の対応																													
					実行予算	補助金	その他				国庫	起債	その他特定財源	一般	拡充	継続	整理統合	縮減	休止	廃止	終期の見直し	完了	その他	見直し額																				
政策統計・マーケティング事業	継続	政策的経費	行財政構造改革		○			H16	16	9,000	0	0	0	9,000	○																0													
地域連携による政策イノベーション推進事業	継続	政策的経費	「ふるさと知事ネットワーク」による地域連携		○			H23	9	307	0	0	0	307	○																0													
政策推進マネジメントシステム強化事業	継続	政策的経費	幸福実現、誇りを生み出す「ふるさと政策」		○			H27	5	0	0	0	0	0															○	△ 4,450														
高速交通開通アクション・プログラム・ステップアップ事業	継続	政策的経費	美しい県土、楽しく便利なまちの形成	高速交通開通アクション・プログラム	○			H29	3	0	0	0	0	0															○	△ 906														
総合推進調整事業	継続	政策的経費			○			S58	37	5,000	0	0	0	5,000	○																0													
三方五湖エリア魅力アップ推進事業	継続	政策的経費	美しい県土、楽しく便利なまちの形成	高速交通開通アクション・プログラム	○			H30	2	1,412	0	0	706	706	○																0													
若狭湾の民宿滞在促進事業	継続	政策的経費	美しい県土、楽しく便利なまちの形成	高速交通開通アクション・プログラム		○		H30	2	6,000	3,000	0	0	3,000	○																0													
関西圏における交流・経済活動等促進調査事業	継続	政策的経費	高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略		○			H30	2	0	0	0	0	0		○															△ 2,000													
ワールドマスターズゲームズ2021関西開催事業	継続	政策的経費	団体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に					H30	2	5,154	2,577	0	0	2,577	○																0													
					7	1	1			26,873	5,577		706	20,590	0	6	1	0	0	0	0	0	2	0						△ 7,356														

政策統計・マーケティング事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課	課長名	服部和恵			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H16 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	-													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [行財政構造改革] 政策 []				関連する県の計画等		[]							
[事業目的]														
<p>県民の県政に対する関心と理解を深めて政策形成過程からの県民参加を進めるとともに、「福井ふるさと元気宣言」等に沿った政策を実現するために必要な施策の企画・立案、検証等を行うための調査・集計を行います。</p>														
[事業内容]														
<p>現状分析や政策立案、政策の効果検証等のために県民アンケートや実態調査等を実施し、県民の意向・意識や客観的事実を調査する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査手法 県民等へのアンケート調査・実態調査、民間調査会社等への委託調査 ・ 調査対象者 原則として県内在住者 ・ 実施件数 年5件程度 ・ 調査内容 政策形成や既存政策の見直しに反映されるもの 														
[受益者] 調査結果を反映した施策に関わる県民						[想定される受益者数] -								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		-						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
4件の調査を実施				過去5年平均の実績に合わせて予算要求を実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

政策統計・マーケティング事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課	課長名	服部和恵			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率	-					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	9,000				9,000									
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		5,600	5,600	9,100	10,000	9,000	過去5年平均の実績に合わせて予算要求							
2月現計予算額の推移		5,600	7,842	4,712	6,160									
決算額の推移		3,620	6,293	3,940										
前年度までの 主な増減理由	27年度までのシーリングによる減 30年度に政策統計・情報課の独自統計調査事業と統合													
[成果指標等の推移]														
区 分		28年度	29年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	調査結果を反映した施策 等の数	(目標)	(5)	(5)	(5)	(8)	(5)							
		実績	4	5	3	4								
活動指標	実施件数	(目標)	(5)	(5)	(5)	(8)	(5)							
		実績	4	5	3	4								
他県の状況	-				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

地域連携による政策イノベーション推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課		課長名	服部和恵			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	-														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [「ふるさと福井」に誇りと自信] 政策 [「ふるさと知事ネットワーク」による地域連携]				関連する県の計画等		[]								
[事業目的]															
「自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク」の交流・連携を強め、地方発の新政策を提案・実行することによって、国の政策・制度を改革する。また、地方同士の新たな連携を生み出す仕組みづくりを行い、民間レベルでの多種多様な連携を創出する。															
[事業内容]															
福井県のほか14県で実施（青森県、山形県、石川県、山梨県、長野県、三重県、滋賀県、奈良県、鳥取県、島根県、高知県、熊本県、宮崎県、鹿児島県） ○新たな政策づくりを推進するため、知事会合や政策イノベーション会合を開催 ○各県の得意分野・特長を活かした全国規模での共同研究を推進 ○地方同士の新たな連携を推進															
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 78万人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		知事同士のネットワークであり、市町との連携はない							
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
・7月に青森県において「地域交通ネットワークの維持・確保」をテーマに知事会合を開催 ・知事会合での意見を取りまとめ、11月に国土交通省に対して提言活動を実施 ・国土交通省の「地域交通フォローアップ・イノベーション検討会」にふるさと知事ネットワーク世話役県として参加 ・地域の課題解決のために東京大学から5名の学生を受け入れ、福井市東郷地区の活性化策やおおい町名田庄地区の空き家対策などを提案（同様の活動はふるさと知事ネットワーク14県に拡大）								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

地域連携による政策イノベーション推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課	課長名	服部和恵		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	307					307							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		2,857	1,988	809	307	307							
2月現計予算額の推移		1,701	1,988	809	307								
決算額の推移		1,588	1,529	622									
前年度までの 主な増減理由	<p>平成28年度は当県で知事会合を開催予定のため、事業費が増加。 平成29年度は東アジア地方政府会合が中国（成都市）で開催されたため、事業費が増加。</p>												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	政策提案等の全国波及や 国の制度として実現	(目標) 実績	(1) 2	(1) 2	(1) 1	(1) 1	(1)	毎年度1件					
活動指標	新たな事業の立案	(目標) 実績	(2) 2	(2) 2	(2) 2	(2) 2	(2)	毎年度2件					
他県の状況	<p>福井県のほか14県で実施（青森県、山形県、石川県、山梨県、長野県、三重県、滋賀県、奈良県、鳥取県、島根県、高知県、熊本県、宮崎県、鹿児島県）</p> <p>設立当初は先進的な取組みであった知事同士によるネットワークだが、類似の取組みも出てきている。</p> <p>【参考】 日本創生のための将来世代応援知事同盟 (鳥取県、長野県など若手知事12名)</p>					関連事業の有無・ 役割分担		<p>■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)</p>					

政策推進マネジメントシステム強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課		課長名	服部和恵			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な県政]	[幸福実現、誇りを生み出す「ふるさと政策」]			関連する県の計画等	[]								
[事業目的]															
政策アドバイザーとの意見交換や、各界の第一人者等との政策会議、部局横断の企画参事会等により、政策課題の解決や全国のモデルとなる先進施策をつくります。															
[事業内容]															
<p>(1) 政策アドバイザーとの意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本県にゆかりがあり、かつ幅広い見識と人脈を有する人物を政策アドバイザーとして委嘱し、高速交通体系の整備進展、人口減少等、局面が大きく変化 する中、県勢の重要課題について、年間を通じて助言を得る。 <p>(2) 政策会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分野における県内外の有識者・第一人者をリストアップし、知事・部局長等が機動的に意見交換。提言を踏まえて新施策・事業を立案・実行 <p>(3) 企画参事会、課題解決タスクフォースチーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数部局にまたがる新たな課題に対し、企画参事や若手職員の企画力を生かして解決策を検討するチームを設置。新施策・事業を立案・実行 <p>(4) 大学等との共同研究プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学・研究機関等に新しい共同研究プロジェクトを働きかけ、2～3年程度の期限を設定して実行 <p>(5) 情報収集・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞等から得られる国内外の最新情報を迅速に把握し、本県における実施可能性を検討 															
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 78万人									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 外へ開くハイレベル県政事業 (実績) 政策幹をトップに各部局企画幹をメンバーとする「新政策ディスカッション」を毎月開催し、節電運動「クールライフプロジェクト」、「食の國ふくい」、人口減少対策など部局横断の政策を立案。予算化に結び付けた。					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価								
企画参事ミーティングを中心に新政策提案(約130件)を行ったほか、政策アドバイザーとの意見交換等を通じ、U・Iターン人材開拓事業やヘルスケア産業の育成など26件の新たな政策を立案			計画期間終了に伴う事業完了				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 完了	△ 4,450					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

政策推進マネジメントシステム強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課	課長名	服部和恵				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			5 年
補助率	-														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額															
[予算額の推移等] (単位：千円)															
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点								
当初予算額の推移		6,567	4,420	4,450	4,450		計画期間終了に伴う事業完了								
2月現計予算額の推移		4,607	4,420	4,450	4,450										
決算額の推移		3,609	2,429	2,721											
前年度までの 主な増減理由	職員旅費の一括計上による減 (H27→H28)														
[成果指標等の推移]															
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	新たな政策立案件数	(目標)	(40)	(45)	(46)	(25)									
		実績	41	48	46	26									
活動指標	政策会議等の実施数	(目標)													
		実績	42	58	45	50									
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									

高速交通開通アクション・プログラム・ステップアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課		課長名	服部和恵			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県土 政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]]				関連する県の計画等		[高速交通開通アクション・プログラム]								
<p>[事業目的]</p> <p>北陸新幹線の整備により、福井県は東西南北それぞれに開かれた高速交通ネットワークが完成することから、福井の力を高める基盤づくりに加えて、隣接府県との連携によりフロンティアを開拓する政策を展開していく。そのため、官民が共働して福井への人の誘致と交流を拡大する体制を強化するとともに、若狭湾エリアの新たな地域構想の実現および高速交通開通アクションプログラムを着実に実行する。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 人の誘致・交流促進プロジェクト ・隣接県との知事懇談会に加え、経済界や様々な分野の有識者との交流ミーティングを開催するなど県際交流を強化</p> <p>(2) 若狭湾の居住・滞在型エリア推進プロジェクト ・若狭湾エリアの新たな地域構想に基づき、居住・生活環境の充実、観光・宿泊機能の強化、地域交通網の拡充など、ハード・ソフト両面での新たな地域づくりを開始</p> <p>(3) 高速交通開通アクション・プログラムの改訂 ・東西南北のオープンゲートを通じた人・モノ・カネ・情報の流れを拡大する施策を拡充。平成31年度末にプログラムを改訂</p>															
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 78万人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績)	事業名					市町との連携状況		各市町の関連事業に関してヒアリングを行い、プログラムに反映						
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価								
・石川県との知事懇談会や、湖北・湖西地域と嶺南地域の市町を集めた交流ミーティングを開催 ・若狭湾地域構想に基づき、三方五湖の魅力向上や、民宿再生等の各事業を実施 ・県・市町の平成31年度以降の施策や施設整備等をプロジェクト集に追加			計画期間終了に伴う事業完了				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 完了	△ 906					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

高速交通開通アクション・プログラム・ステップアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課	課長名	服部和恵			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営											経過年数		
補助率	-											3 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額														
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		1,202	784	4,428	906									
2月現計予算額の推移		204	784	1,390	906									
決算額の推移		32	199	966										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	先導的な民間プロジェクトの実行	(目標)		(4)	(4)		福井・坂井・丹南・奥越・二州・若狭エリア×2件							
		実績		4	4									
活動指標	プログラムとりまとめ・改訂	(目標)		(1)	(1)		毎年度、見直しを行い、新たな施策を追加							
		実績		1	1									
他県の状況	石川県は新幹線開業の6年前、富山県は3年前に同様の行動計画を策定					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

総合推進調整事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課	課長名	服部和恵			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	S58年度 経過年数 37年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H31年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]							
[事業目的]														
重要な施策や新たな課題に対応するため、調査研究等を行います。														
[事業内容]														
<p>(1) 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 重要な施策の構想段階の事業等の実現 ・ 政策議論に提案された新たな政策課題の具体的推進 <p>(2) 対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹的、広域的な施策の計画に関する調査 ・ 所管が多岐にわたる調査で、関係部が共同して実施することにより総合的な効果が期待される調査 ・ 重要な施策や政策議論に提案された新たな課題の具体的推進に関わり、実施することにより総合的な効果が期待される事業 														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
28年度は文芸春秋に雑誌掲載委託 29年度、30年度は実績なし。								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

総合推進調整事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課	課長名	服部和恵			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	S58 年度 経過年数 37 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率	-					□ その他			□ その他					
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	5,000						5,000							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	社会経済情勢の変化に伴う新たな政策課題に対応するための調査研究であり、成果指標を設定することは困難である。							
2月現計予算額の推移		5,000	5,000	5,000	5,000									
決算額の推移		0	5,000	0										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績						社会経済情勢の変化に伴う新たな政策課題に迅速に対応するための事業であり、成果指標を設定することは困難である。							
活動指標	調査事業件数 (目標) 実績	1	0	1	0									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

三方五湖エリア魅力アップ推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	政策推進課		課長名	服部和恵			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な県土 政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]]			関連する県の計画等		[高速交通開通アクション・プログラム]								
[事業目的]															
<p>三方五湖は若狭湾地域の中央に位置し、新幹線開業時の重要な交流拠点エリアであり、自然、景観、歴史、文化など多様かつ重厚な資源を有しているが、魅力・活力ともに低減傾向にある。そうした中、将来を大きく左右する事業等が同時並行で進行しており、新幹線敦賀開業時に観光客を呼び込む核へと発展する可能性がある。</p> <p>地域全体の魅力アップに向けて三方五湖エリア全体協議会が策定するステップアッププログラムを、住民や関係団体が一体となって実行していく。</p>															
[事業内容]															
<p>(1) 「三方五湖全体エリア協議会」の開催（30年度～）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会を構成する観光、環境、農・漁業などの関係団体と県、美浜町・若狭町が、ステップアッププログラムの進捗を管理するとともに、三方五湖エリアの課題や必要となる取組みについて議論し、エリア全体の更なる魅力アップに向けた施策を検討 <p>(2) 「三方五湖全体エリア ステップアッププログラム」PRシンポジウムの開催（31年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定したステップアッププログラムを住民や関係団体等に周知し、プログラムの実施に向けた機運を醸成するため、シンポジウムを開催 <p>(3) 住民ワークショップの開催、（ワークショップ：30年度～）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が主体となって地域資源を掘り起こし、体験プログラムを拡充するための住民ワークショップを開催 															
[受益者] (直接) 五湖周辺の住民 (間接) 県民						[想定される受益者数] (直接) 約4,000人 (間接) 78万人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	美浜町、若狭町とともに協議会を構成								
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価								
<ul style="list-style-type: none"> ・「三方五湖エリア全体協議会」を設立し、総会を開催（3回） ・「三方五湖エリア魅力向上キックシンポジウム」を開催 ・住民や地域内の企業等を集めたワークショップ等を開催 							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

三方五湖エリア魅力アップ推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	政策推進課	課長名	服部和恵			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率	-					□ その他			□ その他					
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,412				(諸)	706	706							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移						1,628	1,412							
2月現計予算額の推移						1,628								
決算額の推移														
前年度までの主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	三方五湖の入込数(千人) (目標) 実績					(300)	(300)	当面28年水準(30万人)を維持 ※レインボーライン						
活動指標	住民ワークショップの参加者数(人) (目標) 実績					(80) 85	(160)	20人/回						
他県の状況						関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担) ・三方湖のヒシ対策事業(自環課) ヒシ刈取(予定) ・周遊・滞在型観光推進事業(観振課) 山頂公園再整備(予定) ・ふるさと広域景観形成事業(文振課) 舟小屋修景等(予定) など						

若狭湾の民宿滞在促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課		課長名	服部和恵		
事業主体	小浜市、美浜町、若狭町、高浜町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	補助													
補助率	1/2													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県土] 政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				関連する県の計画等		[高速交通開通アクション・プログラム]							
<p>[事業目的]</p> <p>若狭湾の海岸沿いは、リアス式の海辺と昔ながらの漁村の風景が保たれ、民宿による地魚料理や漁業体験などを提供する貴重な観光エリアである一方、民宿の高齢化、廃業の進行が懸念される。今後開業する新幹線利用客や急増する外国人旅行客など新たな観光需要の受け皿にするため、地域が協力して漁業集落全体の価値を高め、活性化する取組みを支援する。</p>														
<p>[事業内容]</p> <p>新たな観光需要を取り入れるために市町が行う漁業集落活性化の取組みを支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域全体をマネジメントする組織の設置、エリア活性化に詳しい外部専門家の招へい ・ 地域における民宿経営の実態、課題、施策の方向性の整理。具体的なプロジェクトの検討、試行 (プロジェクト例) ビジターセンター設置、1 民宿 1 体験メニュー、空き家 (蔵) 再利用 等 <p>実施主体：小浜市、美浜町、若狭町、高浜町 補助率：1/2 補助限度額：1,500 千円/市町・年 補助期間：2 年間</p>														
[受益者] 嶺南地域 (小浜市、美浜町、高浜町、若狭町) の漁業集落						[想定される受益者数] 約 6 万人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		市町は、地域が設置する地域全体をマネジメントする組織に対し、エリア活性化に詳しい外部専門家の招へい、民宿経営の実態、課題、施策の方向性の整理、具体的なプロジェクトの検討、試行を委託。						
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた 3 1 年度の変更点				事業評価							
小浜市、美浜町それぞれにおいて、民宿経営者等の地元関係者による協議会を設立 民宿の活性化につなげるため、宿泊プラットフォーム (Airbnb など) 勉強会、新メニュー研究会などを開催 次年度以降に実行する活性化プロジェクトを作成			支援 2 年目となる小浜市、美浜町に加えて、新たに、高浜町、若狭町への支援を開始				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

若狭湾の民宿滞在促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課	課長名	服部和恵		
事業主体	小浜市、美浜町、若狭町、高浜町					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	6,000	3,000			3,000								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移					3,000	6,000	支援2年目となる小浜市、美浜町に加えて、新たに、高浜町、若狭町への支援を開始。						
2月現計予算額の推移					2,500								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	プロジェクト数 (目標) 実績				(4)	(8)							
活動指標	実施地域数 (目標) 実績				(2)	(4)							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担) 三方五湖エリア魅力アップ推進事業					

関西圏における交流・経済活動等促進調査事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課		課長名	服部和恵			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				関連する県の計画等		[]								
[事業目的]															
北陸新幹線の早期全線開業や大阪での実現を目指す万国博覧会、「いちほまれ」の本格販売等に向け、関西圏における本県のPR強化のため、効果的な営業戦略等 を検討します。															
[事業内容]															
(1) “いちほまれ”や新鮮な水産物など、福井の食を関西に売り込む販路開拓調査、関西圏消費者のニーズ調査															
(2) 関西圏におけるPR・活動拠点の適地、機能、体制等の調査															
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 78万人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価								
関西圏に関する調査を実施し、結果の取りまとめを行った。							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 2,000					
							<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

関西圏における交流・経済活動等促進調査事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課	課長名	服部和恵				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H30 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			2 年
補助率	-														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額															
[予算額の推移等] (単位：千円)															
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点								
当初予算額の推移					2,000										
2月現計予算額の推移					2,000										
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	(目標) 実績						営業戦略策定のための調査事業であり、成果指標の設定になじまない。								
活動指標	調査の実施、営業戦略の 策定	(目標) 実績													
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

ワールドマスターズゲームズ2021関西開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課		課長名	服部和恵	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度	
事業実施方法	負担金			□ 法定受託事務									■ その他
補助率	—												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[]						
[事業目的]													
<p>国体・障スポを機に高まるスポーツ機運の継承、さらに北陸新幹線開業に向けて関西との連携強化を図るため、2021年に関西全域で開催される「ワールドマスターズゲームズ関西（WMG関西）」の公式競技（ライフセービング）の県内開催準備を進める。</p>													
[事業内容]													
<p>(1) 一般社団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会（WMG関西委員会）への参画 ・職員を派遣し、国際大会の誘致・運営ノウハウ等を本県に蓄積することにより、今後の国際スポーツ大会等の誘致・開催につなげる</p> <p>(2) 「福井県ワールドマスターズゲームズ実行委員会」の運営 ・大会広報、協賛社獲得、競技プログラム策定、交通・宿泊計画策定などを実施する</p> <p>(3) 「ライフセービング競技」の開催準備 ・高浜町（若狭和田海水浴場）において、ライフセービング競技を開催する準備を進める</p>													
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 78万人							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績)	事業名					市町との連携状況	県と高浜町とで組織委員会への負担金を共同で負担 (割合 県：町＝1：1) 県と高浜町から組織委員会へ職員派遣 (県2人、町1人)					
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
・ワールドマスターズゲームズ2021関西において、県内での競技実施が決定 公式競技：ライフセービング（高浜町） オープン競技：ディスクゴルフ（坂井市） ・県内における競技実施主体として、ワールドマスターズゲームズ2021関西 福井県実行委員会を設立（H31.2.6）			・福井県実行委員会が大会をPRする広報を実施 ・大会機運醸成のため、関西マスターズスポーツフェスティバル（関西MSF）に参画し、県内スポーツ大会等において、関西MSF名義の表彰状を授与				□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額			
							■ 継続	□ 休止	□ 完了				
							□ 整理統合	□ 廃止	□ その他				

ワールドマスターズゲームズ2021関西開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	政策推進課	課長名	服部和恵		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	負担金												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	5,154	2,577				2,577							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移					5,154	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県実行委員会が大会をPRする広報を実施 ・ 大会機運醸成のため、関西マスターズスポーツフェスティバル（関西MSF）に参画し、県内スポーツ大会等において、関西MSF名義の表彰状を授与 							
2月現計予算額の推移				5,145									
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	実行委員会設立・運営	(目標)				(1)	(1)	県実行委員会を運営し、関係者とともに競技開催に向けた準備を進める					
		実績											
活動指標	大会広報	(目標)				(1)	(1)	国内外のライフセービング界において大会の開催を幅広く周知し、知名度を高める					
		実績											
他県の状況	本県その他、関西2府6県4政令市（京都府、大阪府、滋賀県、奈良県、和歌山県、兵庫県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市）が参画					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）					